

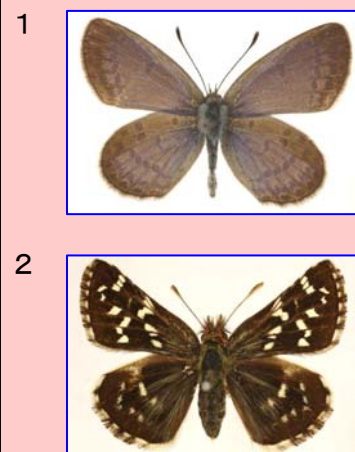
環境省生息域外保全モデル事業の概要

<動 物>

①保険としての種の保存モデル事業 + ②生息域外保全の技術開発モデル事業			
実施場所	滋賀県立琵琶湖博物館（滋賀県草津市）		
対象種	ハリヨ (トゲウオ目トゲウオ科)	RL ランク	絶滅危惧 I A 類 (CR)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県産個体群の生息域外個体群の形成 ・遺伝的多様性の損失防止技術の確立 ・仔稚魚の管理方法の開発 		
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ○博物館において飼育している個体について、生息地ごとの DNA 解析や形態的特徴の分析を行っている。 ○滋賀県内の生息地の調査を行い、生息状況を確認した。 		



①保険としての種の保存モデル事業 + ②生息域外保全の技術開発モデル事業			
実施場所	大阪府立大学（大阪府堺市）		
対象種	1. シルビアシジミ (チョウ目シジミチョウ科)	RL ランク	絶滅危惧 I 類 (CR+EN)
	2. チャマダラセセリ (チョウ目セセリチョウ科)		絶滅危惧 I 類 (CR+EN)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各分布地の個体群を飼育下において保存 ・人工飼料の開発と繁殖技術の確立 ・累代飼育による近交弱勢を防止する技術の開発 		
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ○地域個体群ごとの個体の DNA 解析を行い、遺伝的違いを把握した。 ○幼虫の飼育率向上の取組として、幼虫用の人工飼料の開発に成功した。 		



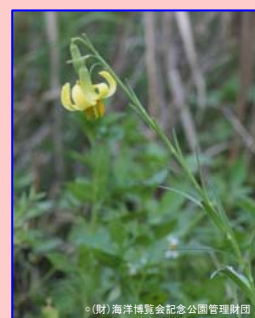
③地域の協働参画モデル事業			
実施場所	広島市安佐動物公園（広島県広島市）		
対象種	ナゴヤダルマガエル	RL ランク	絶滅危惧 I B 類 (EN)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と協働の取組による野生復帰事業の実施 ・地域との協働によって里地里山に生息する希少種を保全するための取組に関する知見の収集 		
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ○野生復帰の取組として、地域との協働で生息地の調査を実施して現状を把握し、幼生(オタマジヤクシ)による野生復帰を実施した。 ○普及啓発イベント「カエルを救うシンポジウム」を開催した。 		



環境省生息域外保全モデル事業の概要

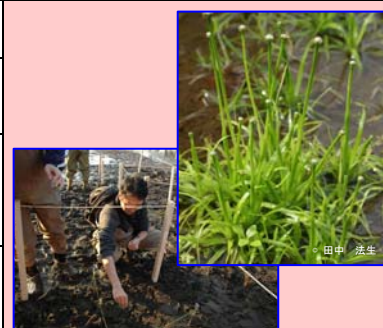
<植 物>

①保険としての種の保存モデル事業 + ②生息域外保全の技術開発モデル事業			
実施場所	財団法人 海洋博覧会記念公園管理財団総合研究センター (沖縄県国頭郡本部町)		
対象種	キバナスゲユリ (ユリ科)	RL ランク	絶滅危惧 I A 類 (CR)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄本島・久米島・渡名喜島の各生育地からの種子採取 ・種子繁殖による増殖と産地間の交雑防止 		
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ○5箇所での生育地を確認し、3箇所から種子採取を行った。 ○交雑防止を目的とした栽培管理を実施している。 		



©(財)海洋博覧会記念公園管理財団

①保険としての種の保存モデル事業 + ②生息域外保全の技術開発モデル事業			
実施場所	国立科学博物館 筑波実験植物園 (茨城県つくば市)		
対象種	コシガヤホシクサ (ホシクサ科)	RL ランク	野生絶滅 (EW)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・野生復帰に必要な個体数の増殖 ・種子の低温保存方法の検討 ・生育地の保全に係る地域との合意形成 		
これまでの成果	○野生復帰の取組として、最後の生育地であった岸辺の浅瀬に2008年12月に計12,000粒の種子を播種した。		



田中 淳生

②生息域外保全の技術開発モデル事業			
実施場所	高知県立牧野植物園 (高知県高知市)		
対象種	ムカゴサイシン (ラン科)	RL ランク	絶滅危惧 IB 類 (EN)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・共生菌の単離・同定 ・無菌下と共生菌生存下での種子発芽条件の検討 ・成株の栽培技術の検討 		
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ○共生菌の単離に成功し、菌の同定作業を継続している。 ○複数の条件下で栽培を実施し、生育状況を比較している。 		



© 財団法人高知県立牧野記念財団

③地域の協働参画モデル事業			
実施場所	新潟県立植物園 (新潟県新潟市)		
対象種	オキナグサ (キンポウゲ科)	RL ランク	絶滅危惧 II 類 (VU)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働による栽培・増殖及び野生復帰(植え戻し)の実施と良好な里地里山環境の維持 ・希少種保全に関する普及啓発と生育地保全に関する地域との連携体制の構築 		
これまでの成果	○地域との協働による保全活動に向けて、地域関係者(行政、地元小学校、地元山草会、地元研究者)と準備を行っている。		



久保 英雅